

## 連絡業務をICT化できる保育クラウドサービス「hugmo」を 全国の幼稚園・保育園で体育教室などを行うジャクパが導入

全国の幼稚園や保育園などで体育教室や英会話教室などを行う株式会社ジャクパは、講師と保護者間のスムーズな連絡と保護者の安心感醸成を目的として、ソフトバンクグループの株式会社 hugmo（ハグモ）が提供する保育クラウドサービス「hugmo」を本格導入しますので、お知らせします。株式会社ジャクパでは、1,000以上の園で、保育時間終了後に約3万園児を対象として実施する課外教室に「hugmo」を活用する予定で、2016年12月14日より対象となる保護者へ「hugmo」の利用案内を開始します。

スマートフォンやパソコンで利用できる「hugmo」のメインサービス「hugnote（ハグノート）」は、保育者が園児の活動内容やお知らせなどを写真付きでセキュアに保護者に連絡することができるサービスで、保護者は臨場感あふれる子どもたちの活動風景や重要な連絡をスマートフォン上でいつでも簡単に閲覧することができます。保育時間終了後の課外教室に「hugmo」を導入することで、保護者は子どもが参加する複数の課外教室での活動風景やお知らせを一つのアカウントで確認することが可能です。また、配布物などによる講師からの連絡をデジタル化することにより、天候による急なスケジュール変更の連絡などもスムーズにできるようになるほか、講師と保護者間のより緊密なコミュニケーション構築に役立ちます。

なお、株式会社 hugmo は株式会社ジャクパ導入用に「hugmo」をカスタマイズしました。長期休暇に合わせて実施するサマーキャンプやスキー教室などの野外活動、園内で行う課外教室参加者の募集をできる機能などが追加されています。

今回の本格導入にあたり、株式会社ジャクパは「hugmo」を2園の課外教室で先行導入しています。導入事例動画はこちら（<https://youtu.be/hoE5KgQ0vDs>）よりご覧ください。

「hugmo」の詳細は「hugmo」サービスサイト（<https://www.hugmo.net/>）をご覧ください。

園数、園児数は2016年12月1日時点のものです。

### <株式会社ジャクパについて>

1972年に創業し、幼稚園・保育園において、保育時間内に行う「正課体育指導」と、保育終了後に園の施設を使用して行う「課外スポーツ教室」、外国人講師による「英会話教室」など、幼少児の能力開発教育を中心に事業を展開しています。詳細はこちら（<http://www.jacpa.co.jp/company>）をご覧ください。

### <株式会社 hugmo について>

ソフトバンクグループが従業員のアイデアを広く募集して事業化を行う新規事業提案制度「ソフトバンクイノベーション」から設立された会社で、保育者および保護者向けにスマートフォンやパソコンで利用できる保育クラウドサービス「hugmo」を提供しています。「未来を創る大切な子どもたちのために、子育てを最高にワクワクする、楽しいものにしたい」をコンセプトに、保育業界へのICT導入を通じて、保育者の業務負担軽減と未来を担う子どもたちの豊かな保育を目指しています。詳細はこちら

( <https://www.hugmo.net/about.php> ) をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、本プレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。